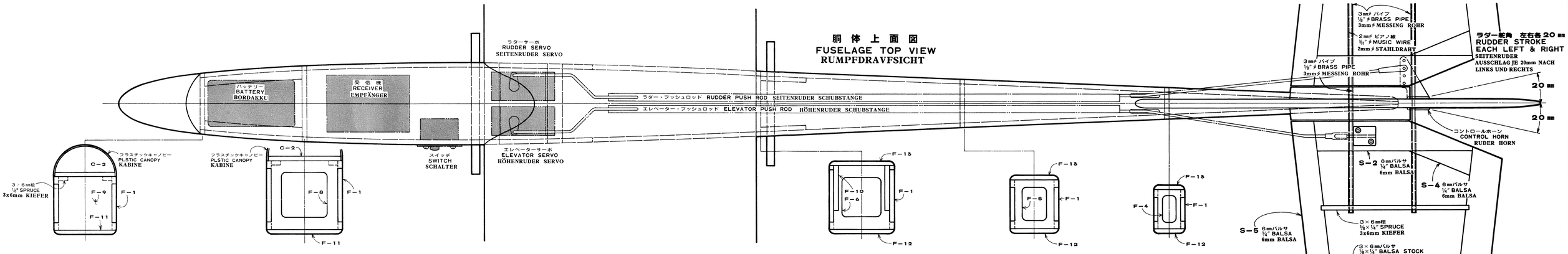
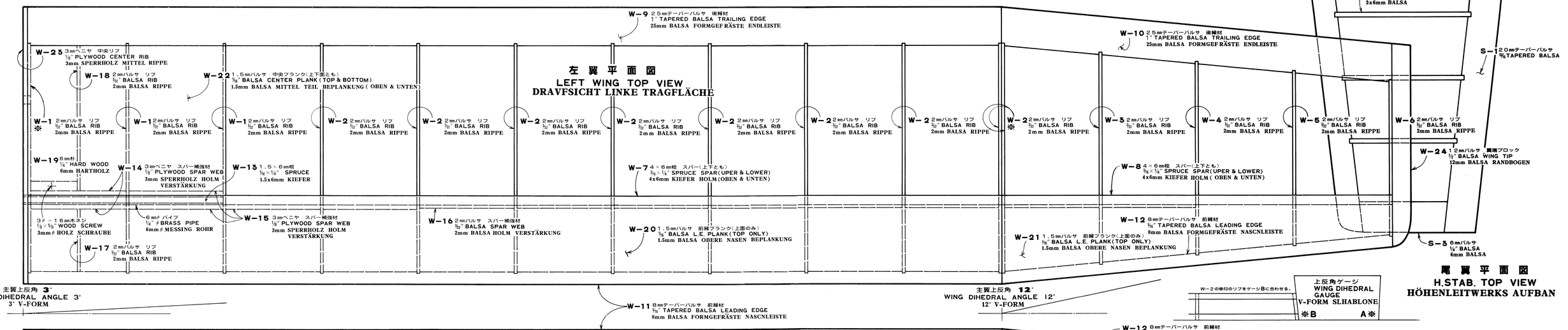
胴体上面図
FUSELAGE TOP VIEW
RUMPFDRAVFSICHT



左翼平面図
LEFT WING TOP VIEW
DRAVFSICHT LINKE TRAGFLÄCHE

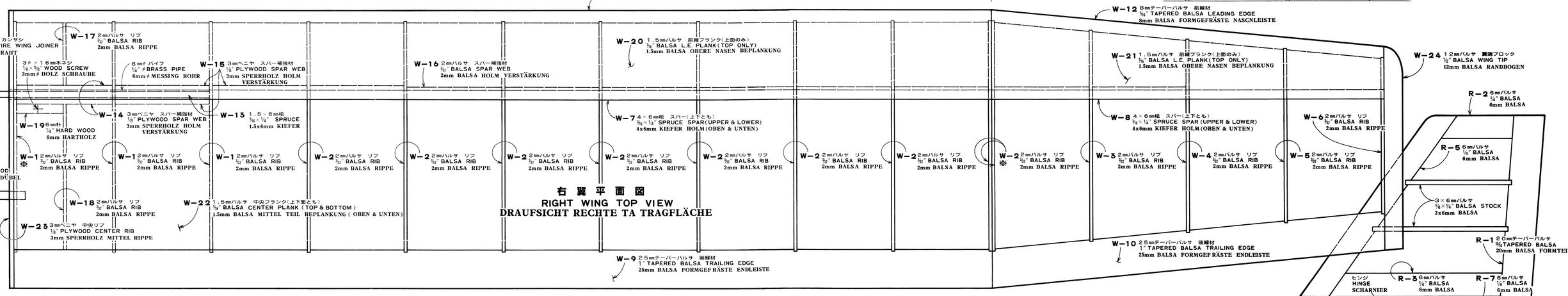


主翼上反角 3°
WING DIHEDRAL ANGLE 3°
3° V-FORM

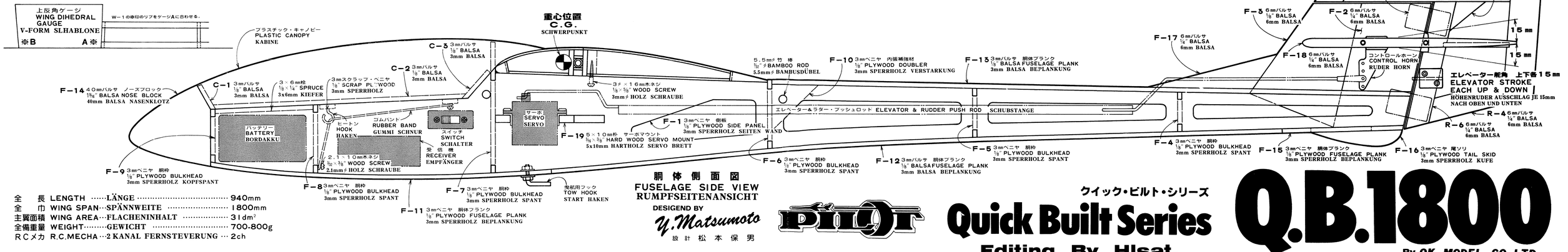
主翼上反角 12°
WING DIHEDRAL ANGLE 12°
12° V-FORM

上反角ゲージ
WING DIHEDRAL GAUGE
V-FORM SLHABLONE
※B A※
W-2の※印のリブをゲージBに合わせる。

尾翼平面図
H.STAB. TOP VIEW
HÖHENLEITWERKS AUFBAN



上反角ゲージ
WING DIHEDRAL GAUGE
V-FORM SLHABLONE
※B A※
W-1の※印のリブをゲージAに合わせる。



胴体側面図
FUSELAGE SIDE VIEW
RUMPFSEITENANSICHT

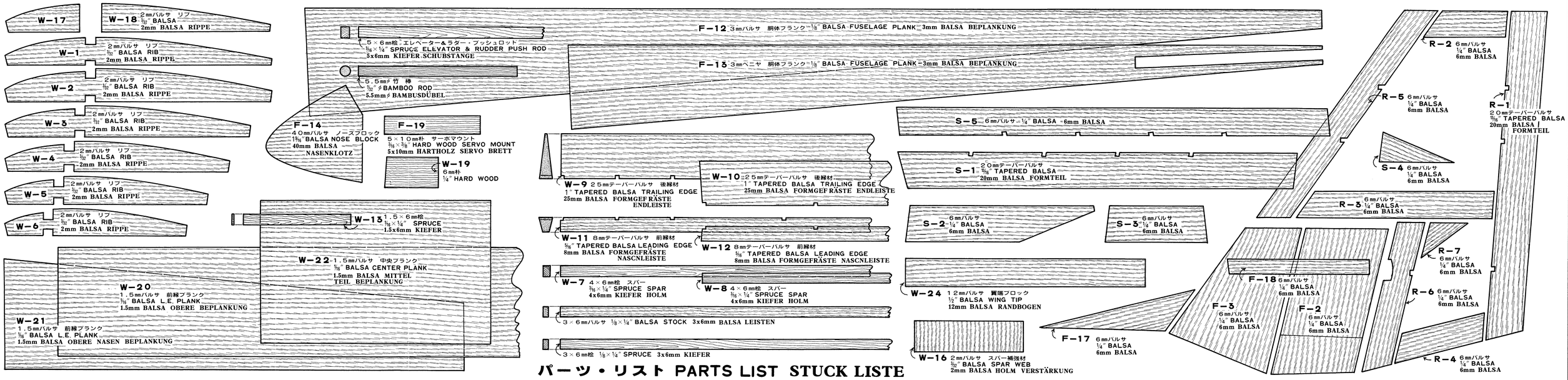
全 長 LENGTH ……LÄNGE …… 940mm
全 巾 WING SPAN…SPANNWEITE …… 1800mm
主翼面積 WING AREA…FLACHENINHALT …… 31dm²
全備重量 WEIGHT……GEWICHT …… 700-800g
RCメカ R.C.MECHA…2 KANAL FERNSTEVERUNG … 2ch

DESIGEND BY
Y.Matsumoto
設計 松本保男

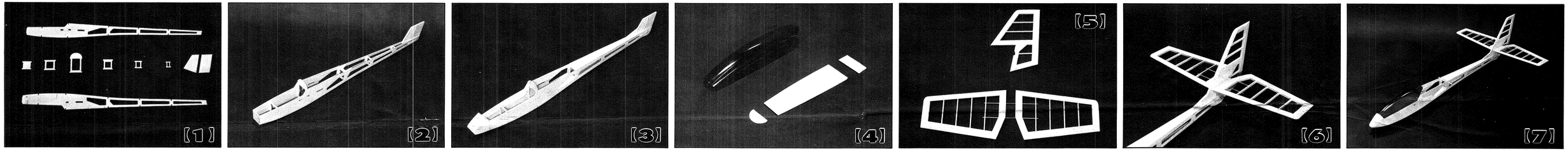
PILOT

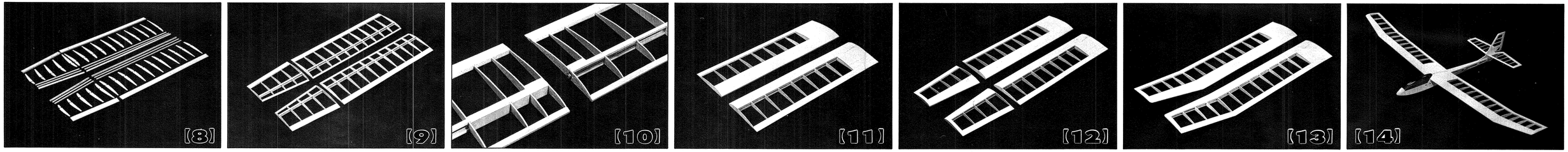
クイック・ビルト・シリーズ
Quick Built Series
Editing By Hlsat.

Q.B.1800
By OK MODEL CO.,LTD.



パーツ・リスト PARTS LIST STUCK LISTE





パーツリスト PARTS LIST STUCK LISTE

F-1	3㎜ベニヤ 側板	3mm SPERRHOLZ SEITEN WAND	2
F-2	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
F-3	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
F-4	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ SPANT	1
F-5	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ SPANT	1
F-6	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ SPANT	1
F-7	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ SPANT	1
F-8	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ SPANT	1
F-9	3㎜ベニヤ 隔板	3mm SPERRHOLZ KOPFSPANT	1
F-10	3㎜ベニヤ 内張補強材	3mm SPERRHOLZ VERSTÄRKUNG	2
F-11	3㎜ベニヤ 胴体ブランク材	3mm SPERRHOLZ BODENPLANKE	1
F-12	3㎜バルサ 胴体ブランク材	3mm BALSA BRETT BEPLANKUNG	1
F-13	3㎜バルサ 胴体ブランク材	3mm BALSA BRETT BEPLANKUNG	1
F-14	40㎜バルサ ノーズブロック	40mm BALSA NASENKLOTZ	1
F-15	3㎜ベニヤ	3mm SPERRHOLZ	1
F-16	3㎜ベニヤ 尾ソリ	3mm SPERRHOLZ KUFE	1
F-17	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
F-18	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
F-19	5×10㎜杉 サーボマウント	5x10mm HARTHOLZ SERVO BRETT	2
C-1	3㎜バルサ	3mm BALSA	1
C-2	3㎜バルサ	3mm BALSA	1
C-3	3㎜バルサ	3mm BALSA	1
R-1	20㎜テーパーバルサ	20mm BALSA FORMTEIL	1
R-2	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
R-5	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
R-4	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
R-8	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
R-9	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
R-7	6㎜バルサ	6mm BALSA	1
S-1	20㎜テーパーバルサ	20mm BALSA FORMTEIL	2
S-2	6㎜バルサ	6mm BALSA	2
R-5	6㎜バルサ	6mm BALSA	2
R-4	6㎜バルサ	6mm BALSA	2
R-6	6㎜バルサ	6mm BALSA	2
W-1	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	6
W-2	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	11
W-3	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	2
W-4	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	2
W-5	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	2
W-6	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIPPE	2
W-7	4×6㎜桧 スパー	4x6mm KIEFER HOLM	4
W-8	4×6㎜桧 スパー	4x6mm KIEFER HOLM	4
W-9	25㎜テーパーバルサ 後縁材	1" TAPERED BALSA T.E.	2
W-10	25㎜テーパーバルサ 後縁材	1" TAPERED BALSA T.E.	2
W-11	8㎜テーパーバルサ 前縁材	5/16" TAPERED BALSA L.E.	2
W-12	8㎜テーパーバルサ 前縁材	5/16" TAPERED BALSA L.E.	2
W-13	1.5×6㎜桧	1.5x6mm KIEFER	4
W-14	3㎜ベニヤ スパー補強材	3mm SPERRHOLZ HOLM VERSTÄRKUNG	4
W-15	3㎜ベニヤ スパー補強材	3mm SPERRHOLZ HOLM VERSTÄRKUNG	8
W-16	3㎜ベニヤ スパー補強材	3mm SPERRHOLZ SPAR WEB	16
W-17	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIB	2
W-18	2㎜バルサ リブ	2mm BALSA RIB	2
W-19	6㎜杉	6mm HARTHOLZ	4
W-20	1.5㎜バルサ 前縁ブランク材	1.5mm BALSA NASEN BEPLANKUNG	2
W-21	1.5㎜バルサ 前縁ブランク材	1.5mm BALSA NASEN BEPLANKUNG	2
W-22	1.5㎜バルサ 中央ブランク材	1.5mmBALSA MITTENTEILBEPLANKUNG	2
W-23	3㎜ベニヤ 中央リブ	3mm SPERRHOLZ MITTEL RIPPE	2
W-24	12㎜バルサ 翼端ブロック	12mm BALSA RANDBOGEN	2
＊5.5㎜φ	竹 棒	5.5mm＊BAMBUS DUBEL	2
＊5×6㎜	プッシュロッド	5x6mm KIEFER SCHUBSTANGE	2
＊3×6㎜	バルサ	3x6mm BALSA STOCK	1
＊3×6㎜	桧	3x6mm KIEFER	1
＊プラスチ	キャノピー	PLASTIC CANOPY	1
＊曳航用フック		TOW HOOK	1
＊3㎜ドライブ		3mm＊MESSINGROHR	2
＊2㎜ピアノ線		2mm＊MUSIC WIRE	2
＊1.5㎜ピアノ線		1.5mm＊MUSIC WIRE WING JOINER	4
＊ビス・ナット類		BOLT & NUTS	1
＊組立説明書		CONSTRUCTION GUIDE	1
＊図 面		FULL SIZE PLAN	1

製作の前に

このQB1800は胴体、主尾翼ともほぼ込み式ですので組立のむずかしさいわれるクライダーも簡単に、しかも正確に組立てることができます。各部品には部品番号が入っていませんので、この説明書に書かれている赤字の部品図とでも しき合わせて部品番号を確かめるとともに部品が全部そろっているかを確認してください。また部品番号のFとかWというアルファベットはその部品がどこに使われるかを示すもので、Fは胴体、Rは垂直尾翼、Sは水平尾翼、Cはキャノピー、Wは主翼の部品になっています。最初は組立て順に打っていますので説明書をよく読んで組立てください。

胴体の組立

【写真－1】ダイカットされている各パーツをていねいに抜きとり胴体の部品と主翼の部品をよせ分けます。胴体は上下がちがうものがありますので注意してください。側板はきれいな面が外側になるよう組立てます。胴体を組む前にF－2とF－3を先に接着しておきます。

【写真－2】側板F－1の機装穴にF－2をはさんで接着します。つづいて胴体F－4～F－9までを胴体に側板のミゾには め込んで接着していきます。側板と胴体が垂直するように側板の外側より10×10㎜くらいの棒材をあててゴムバンドで止めておきます。内張り補強材F－10は胴体F－6の後に接着します。前後から見て胴体がねじれていないか調べておきます。

【写真－3】胴体の上下面をブランクとします。まず接着面を軽につけたサンドペーパーでブランク材がぴったり接着できるように仕上げます。機首のF下に3㎜ベニヤのF－11を接着し、その後にF－12、上面の補強はF－13をそれぞれ接着します。尾ソリF－16は、F－15のミゾにはめ込んで接着します。胴体F－9の前を平らに整形し、ノーズブロックF－14を接着します。ノーズブロックはキャノピーを取付けたあとで、キャノピーのカーブに合わせて丸く削ります。

【写真－4】キャノピーは切り取り線よりていねいに切り取り、胴体に丸いに取付けます。キャノピーフレームC－1～C－3をキャノピーにきっちりはまり込むよう胴面のように削りキャノピーに接着します。接着剤はキャノピーボンドなどを使用します。キャノピーの取付けは、図面のようにゴムバンドで止めますが、前部が全く固定されないよう、キャノピーフレームC－1の下に3×6㎜桧を側板の内側の前に合わせて接着します。

翼 翼 の 組 立

【写真－5】水平尾翼組立ては、まずS－1にS－2～S－4を接着し、その前に前縁材S－5を接着します。前・後縁のS－1に3×6㎜桧(ルクバイの入る所は3×6㎜桧)をその長さに切って接着します。垂直尾翼も同じようにR－1～R－2と3×6㎜バルサで組立てます。前縁、翼端を丸くするにてサンドペーパーで仕上げます。水平尾翼の図面の位置に3㎜φの穴を開け、3㎜φパイプをつめ込み2㎜φピアノ線で左右を連結します。

【写真－6】水平尾翼の取付けは、胴体F－2～F－3の両サイドにF－1を左右同じ位置になるように前に接着します。水平尾翼の前縁の3㎜φパイプの位置に3㎜φパイプを接着しますが、仮に水平尾翼を取付け正しく水平に取付けられることを確認したあとでパイプを接着して固定します。SPRUCE SPAR 4x6mm KIEFER HOLM 4x6㎜ KIEFER HOLM 4x6㎜ KIEFER HOLM 4x6㎜